

子ども送迎、子連れ外出、妊婦を病院へ…

「子育てタクシー」出発

幼稚園で子どもが熱を出したのに仕事で帰れない。こんなとき、働くママに代わって子どもを送迎する「子育てタクシー」の事業認定を、一宮市の「尾張交通」が五日、尾張西部交通圏（一宮、稲沢市）の事業者で初めて受けた。講習を受けた専任の運転手が妊婦や幼児に優しい運転を心掛ける。

（谷悠己）

「思ったより重い 大変だ」。十六人の運 特殊な胸衣を着回し
な「これで転んだら 転手が重さ六・八キの て、妊娠八カ月の女性



⑤ベビーカーを使った接客体験をする運転手ら ⑥特殊な胸衣を着て妊婦の重みを体感する運転手ら ⑦いずれも一宮市本町の尾張交通で

尾張交通(一宮)認定受ける

と同じ重みを体感した
り、ベビーカーのたた
み方を熱心に学んだ
り。
五日に一宮市本町の
尾張交通本社であった
「子育てタクシー」ド
イバー養成講座」の一
場面。八時間にわたっ
て幼児の救命術を学ん
だり、子育て経験のあ
る女性らの講義を聴い
たりし、社団法人「全
国子育てタクシー協
会」（京都市）から事
業認定を受けた。

に対応する「ふくろ さん(三)は「講習を受
う」。子育てタクシ けて責任感が強まっ
ーには全国一律で四種 た。乗務中に何が起き
類の利用コースがあ ても落ち着いて対応し
たい」と気を引き締め
る。
利用登録をした子育 ている。◎尾張交通
て家庭や妊婦の予約に 電05・86(73)44
39
両で出勤する仕組み。
西日本を中心に全国で
広まっており、県内で
は清須市の「新川タク
シー」や名古屋市の六
尾張交通は子育てタ
クシーの運転実習に協
力してくれる一八歳
児と保護者を稲沢市の
NPO「はんどるわっ
社」が登録している。

実習協力の 親子を募集

尾張交通は子育てタ
クシーの運転実習に協
力してくれる一八歳
児と保護者を稲沢市の
NPO「はんどるわっ
社」が登録している。
尾張交通は運転実習
を経て、八月下旬から
本格運用する。河辺正
と一を通じて募集す
る。稲沢市下津油田町
の子育て支援施設「む
すび」で九、十四、二
十二、二十三日に計六
回の実習があり、各回
六〜八組の親子を募
集する。謝礼は図書券10
00円分。◎川口さん
「子育てタクシー」の
利用の機会を増やした
い」と話す。
第一子が間もなく誕
生する運転手、後藤寛
一(5665)

講習で専任運転手養成